

千葉県ユニセフ協会機関誌 ともだち

第60号

2024年12月発行



千葉県ユニセフ協会

この子の笑顔を守るため
私はユニセフの輪を広げます

2024年 千葉県ユニセフ協会は おかげさまで設立20周年!

9月29日(日) ホテルグリーンタワー幕張にて「設立20周年 ユニセフのつどい」が開催されました。設立当初から発行している機関誌「ともだち」も60号となりました。20年間に感謝しながら、次の10年、20年を目指して、世界の子どもたちの笑顔を思い、頑張っていきます。これからもどうぞよろしくお願いいたします。

COP29開幕「子どもの権利を守る、気候対策を」



© UNICEF/UNI647922/Znidarcic
国連本部前でSDGsの目標13「気候変動に具体的な対策を」のアイコンを掲げる、コンゴ民主共和国出身のエマニュエルさん(米国、2024年9月20日撮影)

世界各地で、気候ショックが子どもたちの健康と発達、安全、そして不可欠なサービスへのアクセスに影響を及ぼしています。世界は、子どもたちの保護に対して十分な取り組みができていません。ユニセフ(国連児童基金)はCOP29において、あらゆるレベルでの気候関連の政策・行動・投資に、子どもたちのニーズ、権利および視点が確実に反映されるよう努めます。ユニセフ事務局長のキャサリン・ラッセルは、次のように述べています。「子どもたちは再び、記録的な暑さ、壊滅的な洪水、命を脅かす干ばつやハリケーンに見舞われた1年を過ごしました。こうした危機に対して最も責任のない存在でありながら、子どもたちはその影響を最も大きく受けています。COP29やNDC(国が決定する貢献)を通じて、各国政府は子どもの権利を最優先にしなければなりません。子どもたちは解決策に組み込まれる必要があり、世界のリーダーたちは、保健医療、教育、水、衛生といった子どもが必要とするシステムを、気候変動の影響に対してより強靱なものにする必要があります。今こそ行動を起こす時なのです」

(公財)日本ユニセフ協会HPより



「今こそ行動を起こす時なのです!」のこたばを私たち千葉県ユニセフ協会もしっかり受けとめ、多くの方に投げかけていきたいと思えます。SDGsの日本の目標達成度について、目標13は、「深刻な課題がある」のひとつです。一人一人ができることを積み重ねていきましょう!



千葉県ユニセフ協会

お知らせ ユニセフ国際理解講座「SDGs目標達成に向けて」

日時 1月26日(日) 13時30分~15時
会場 千葉市生涯学習センター 地下1階 小ホール
講師 朝日新聞編集委員 北郷美由紀さん

CONTENTS

- 1 設立20周年 ありがとうございます
- 2~3 知ることから始めよう!
戦後80年をむかえようとする今
- 4~5 役員紹介 役員からのメッセージ
- 6 ユニセフ・映画上映会
「花と兵隊」&松林監督トークショー
- 7 夏休み親子ユニセフ講座
- 8~9 設立20周年 ユニセフのつどい
- 10 学ぼう 世界の子どもたちのこと
- 11~16 活動報告 ご協力ありがとうございました

INFORMATION

千葉県ユニセフ協会

月~金 10時~16時(祝祭日休み)

〒264-0029 千葉市若葉区桜木北2-26-30

コープみらい 千葉エリア桜木事務所 本館

TEL: 043-226-3171

FAX: 043-226-3172

Eメール: info@unicef-chiba.jp

ホームページ: www.unicef-chiba.jp



↑ホームページへリンクします

ACCESS

- ★JR都賀駅東口下車 徒歩約15分
- ★モノレール桜木駅下車 徒歩約5分



千葉県ユニセフ協会
案内図

MAP

千葉市若葉区桜木北2丁目26番30号
コープみらい 千葉エリア桜木事務所 本館

知ることから始めよう! 戦後80年をむかえようとする今 忘れてはいけないこと

ウクライナ、ガザでの紛争。私たちは毎日テレビで紛争下の子どもたちの映像を目にします。現在世界では紛争地帯で暮らしている、または紛争地帯から逃れようとしている子どもは世界で4億人。ユニセフは第2次世界大戦によって厳しい生活を強いられた子どもたちへの緊急支援を行うため1946年に設立。日本も1949年から1964年までの15年間、ユニセフの支援を受けました。日本が戦後80年を迎えようとする今、私たち日本がたどった歴史を振り返ります。

16 平和と公正を
すべての人に



参考:歴史のまとめ.net

A 1941年12月8日 太平洋戦争 日本の先制攻撃で開戦

日本陸軍がイギリス領のマレー半島に上陸、海軍がハワイ・真珠湾の米軍基地を攻撃して太平洋戦争が始まった。日本軍は、開戦とともに怒涛の快進撃で南下を進め、シンガポール、グアム、ニューギニアなどを次々に占領した。開戦から半年後の1942年半ばには、「大東亜共栄圏」の名の許、ほぼ南太平洋全域に勢力を広げた。

B 1942年6月 ミッドウェー海戦の敗北で一気に劣勢に

しかしミッドウェー海戦では海軍が米軍に大敗すると、戦局は一変する。圧倒的な物量を誇る米軍は猛反撃に転じた。日本は絶対国防圏を設けて守りに入ったものの、相次いで拠点を失っていった。

C 1943年 2月1～7日 ガダルカナル島撤退

1943年 約6万の米軍が前年8月に上陸した約3万の日本軍と激しい攻防戦を展開。補給を断たれた日本軍は2万人以上の死者を出して撤退する。死因の6割以上は餓死と病死だった。

D 1944年 3～7月 インパール作戦

日本軍は英軍のビルマ侵攻を阻止すべくインド・インパール攻略を強行。補給を軽視した無謀な戦術により、物資が不足した日本軍は撤退。約3万人が戦死し、4万人以上が飢えと病に倒れた。

E 1944年 7月9日 サイパン島陥落

1カ月に及ぶ米軍との激戦の末、日本軍は全滅。以後、本土空襲が日常化した。日本海軍は総力を結集し、マッカーサー率いる米軍に決戦を挑んだが、「武蔵」他の艦艇と航空機の殆どを失い、壊滅。7万5000の大軍で上陸した米軍に対し、約2万5000の日本軍は頑強に抵抗したが、1カ月余りの激戦の末、約2万人が戦死した。

F 1945年 3～6月 沖縄戦

日本軍は市民を巻き込み抵抗するが敗北。多くの民間人が犠牲となる悲惨な戦いであった。

G 1945年 8月6日、9日 原爆投下

広島と長崎に原子爆弾が投下され、多くの犠牲者を出す。そして8月15日、日本は降伏した。

2024年 日本原水爆被害者団体協議会 ノーベル平和賞 受賞



日本原水爆被害者団体協議会(日本被団協)

米国による1954年の太平洋ビキニ環礁水爆実験を機に原水爆禁止運動が広がり、1956年8月に長崎で結成された被爆者による全国組織。各都道府県でも団体が結成され、核兵器の廃絶や被爆者の救済を訴える活動を続けている。



流山市 井崎義治市長訪問 8月8日(木)

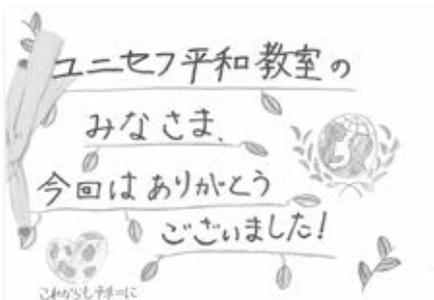
流山市 井崎義治市長を訪問し、ユニセフ教室開催へのお礼と平和の大切さを共有するために何が必要か、市の施策など取り組みをお聞きしました。市では平和施策事業として「ユニセフ平和教室」を長年にわたり開催してくださっています。昨年度は小山小学校と南流山小学校へ、今年度はさる10月24日(木)市野谷小学校 そして2025年1月に南流山小学校にて開催予定です。市では公募で市内小学5.6年生に平和大使を募り8月6日に行われる広島での平和記念式典の見学、被爆者講話の聴講などの平和体験学習を行っているということです。私たちが行く、「ユニセフ教室」では、現在起きているウクライナやガザの様子、地雷についてなどお話をしますが、この授業の最後に平和大使が、広島に行って感じたことなどを作文で読んでくれました。世界の出来事、日本の出来事を自分事として、「見て感じること」が、SDGs目標16「平和と公正をすべての人に」につながっていくことと思います。



井崎市長



市役所ロビーにて、原子爆弾投下の経緯についてなど、広島・長崎の原爆についてパネル展が開催されていました



流山市立市野谷小学校 ユニセフ平和教室 感想カードから

- 今回は戦争のことが一番気になりました。一人でも命を守ったら一人幸せになれる。また一人でも戦争をやめると世界が少し平和になると思いました。
- 私はべつに戦争にきょうみもなかったのですが、今日ユニセフさんの授業を受けて、私は戦争がどれだけ苦しいのか知りました。この世に戦争はあってはならないとあらためて思いました。

千葉県ユニセフ協会 役員紹介

敬称略・50音順にしております(2024年12月1日現在)

県協会役職	お名前	役職名
顧問	熊谷 俊人	千葉県知事
顧問	神谷 俊一	千葉市長
会長	横手幸太郎	国立大学法人千葉大学学長
副会長	侯木 洋一	株式会社千葉銀行常務執行役員
専務理事	首藤英里子	生活協同組合コープみらい執行役員千葉県本部長
常務理事	黒坂 典雄	千葉県青少年団体連絡協議会会長
常務理事	鈴木 國夫	(公財)日本ユニセフ協会顧問
常務理事	吉田 和彦	(公財)ちば国際コンベンションビューロー代表理事
理事	入江 康文	(公社)千葉県医師会会長
理事	大久保利宏	敬愛大学経済学部特任教授
理事	片平 紀行	日本ボーイスカウト千葉県連盟理事長
理事	小林 良記	(一社)ガールスカウト千葉県連盟連盟長
理事	佐久間英利	(一社)千葉県商工会議所連合会会長
理事	佐々木由佳	生活協同組合コープみらい理事
理事	染谷 光男	キッコーマン株式会社特別顧問
理事	高橋由美子	生活協同組合パルシステム千葉理事長
理事	田村 明比古	成田国際空港株式会社代表取締役社長
理事	中元 広之	株式会社千葉日報社代表取締役社長
理事	松元 善一	千葉県農業協同組合中央会代表理事会長
理事	吉田 謙次	株式会社オリエンタルランド代表取締役社長
監事	島田 直樹	千葉県弁護士会会長
監事	熊谷 俊行	株式会社京葉銀行取締役頭取

県協会役職	お名前	役職名
評議員	青柳 洋治	千葉テレビ放送株式会社代表取締役社長
評議員	尼崎 英之	千葉県生活協同組合連合会専務理事
評議員	飯田 克志	東京新聞千葉支局長
評議員	生嶋 章宏	DIC株式会社 DIC川村記念美術館館長
評議員	石井 智康	石井食品株式会社代表取締役社長
評議員	伊藤 一郎	毎日新聞社千葉支局長
評議員	宇治 知英	イオンリテール株式会社執行役員南関東カンパニー支社長
評議員	風戸 正	千葉県高等学校長協会会長
評議員	神永 幸宗	中山身語正宗関東別院誓照寺副院主
評議員	幸内 康	読売新聞千葉支局長
評議員	榊原 正策	千葉県中学校長会会長
評議員	坂本 雅信	千葉県漁業協同組合連合会代表理事会長
評議員	佐々木 健	朝日新聞社千葉総局長
評議員	島田 亮	ジェフユナイテッド株式会社代表取締役社長
評議員	綱島 浩三	日本放送協会千葉放送局 局長
評議員	徳永 澄憲	麗澤大学学長
評議員	豊田耕太郎	株式会社千葉ロッテマリーンズ執行役員ボールパーク・コミュニティ本部本部長
評議員	中田 邦明	千葉県小学校長会会長
評議員	永富 博之	日本労働組合総連合会千葉県連合会会長
評議員	名雪 雅美	農事組合法人和郷園 総務部長
評議員	林 昇志	株式会社グリーンタワー社主
評議員	前田 伸	株式会社マザー牧場代表取締役社長
評議員	美濃地 誠	株式会社ホテルオークラ東京ベイ代表取締役社長総支配人
評議員	谷澤 健一	NPO法人谷沢野球コミュニティ柏理事長
評議員	山口 幸治	株式会社ベイエフエム代表取締役専務
評議員	吉田 和子	(公財)吉田記念テニス研修センター評議員
事務局長	福本 朋子	千葉県ユニセフ協会 事務局長

千葉県ユニセフ協会 役員懇談会

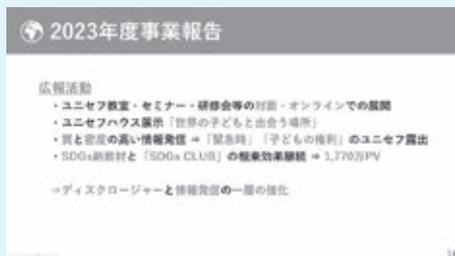
7月26日(金) ホテルグリーンタワー幕張 チェルシー

9月に実施の「設立20周年 ユニセフのつどい」に向け、役員懇談会を開催しました。今回の懇談会には、(公財)日本ユニセフ協会専務理事 早水研様 団体・企業事業部 小倉真吾様をお迎えし、早水様には「ユニセフと日本ユニセフ協会の活動状況」のお話をいただきました。

日本ユニセフ協会の活動について直接お話を伺うことで、募金の使われ方、また今後の方針などユニセフの活動についてより深く理解することができました。



(公財)日本ユニセフ協会 早水研専務理事にお話をいただきました



役員からのメッセージ



千葉県生活協同組合連合会
専務理事
尼崎 英之

千葉県ユニセフ協会評議員を務めております千葉県生活協同組合連合会の尼崎と申します。
先日、千葉県生協連の事務局研修で品川にあるユニセフハウスを見学しました。紛争や児童労働、児童婚など困難な状況の中で懸命に生きる子どもたちの姿を紹介していただき、見学の最後にはカードに「すべての子どもに〇〇を」の〇〇の中に言葉と理由を記入する取り組みがされており、私は「平和な未来を」と書きました。「平和」とは単に戦争がない状態だけではなく、世界の子どもの権利が守られている社会でなければなりません。生活協同組合は、組合員一人ひとりの食や暮らしの安全・安心と、地域社会への貢献を大切にしてきました。根底には未来を担う子どもたちが安心して暮らせる平和な社会づくりへの想いがあります。ユニセフの活動は、生活協同組合の理念と共通しており、千葉県生協連もユニセフの活動支援とともに、さまざまな団体と協力してすべての子どもたちに平和な未来を渡すことができるよう役割を果たしてまいります。



毎日新聞社千葉支局
支局長
伊藤 一郎

毎日新聞千葉支局は、今年で48年目を迎えます「企業人大学」を運営しています。千葉県内の企業・団体幹部を会員とし、政治・経済・社会・文化・スポーツなど各界の著名人や専門家を招き、毎月恒例の講演会などを実施しております。

千葉県ユニセフ協会の設立20周年を記念し、今年5月、企業人大学は協会の福本朋子事務局長をお招きし、「千葉におけるユニセフ、20年のあゆみ」と題してご講演いただきました。協会の意義や役割、世界の戦地の子どもたちに私たちはどんな支援ができるかをお話いただきました。会場には、紛争地で実際に使われている地雷の模型もお持ちいただき、参加者は大変熱心に耳を傾け、模型を手にとって見ていました。

また、9月に企業人大学が招いたのは、戦場カメラマンの渡部陽一さんでした。渡部さんもまた、ガザでの戦場取材などから感じたことをお話になりながら、子どもたちの悲劇について強く訴えました。

企業人大学は主に、千葉に住んで、千葉で働く人たちにとって有意義な知識や経験を身につけていただきたいと講師を選定しておりますが、こうした国際情勢に関わる問題についても知っていただくため、ユニセフ協会の取り組みからも学びつつ、啓発も含めた活動を続けたいと思っています。

早水様のお話の後、「設立20周年 ユニセフのつどい」の概要説明と「つどい」で実施する「ポッチャ」を皆さまで体験していただきました。「ポッチャ」が初めての方もいらっしゃいましたが、和気あいあいと競技を楽しんでいただきました。体験後には意見交換を行い、「ポッチャは障がい者でも健常者でも人がつながる、これこそ20周年の良い企画だ」とのお言葉もいただきました。

また、「設立20周年 ユニセフのつどい」では、設立当時の思いや今までの取り組みを知っていただける「20年のあゆみ」にしてほしいとのご意見もいただきました。

ポッチャ体験の様子をご紹介します



設立20周年記念事業 ユニセフ・映画上映会

「花と兵隊」&松林監督トークショー

日 時:7月7日(日) 13:30~16:00
 会 場:千葉市生涯学習センター地下1階小ホール
 参加者:70名 協力:市原中央高校インターアクトクラブ
 講 師:松林要樹氏(映画監督)
 募金額:32,453円(ウクライナ緊急募金・ガザ人道危機緊急募金)

2009年公開 松林要樹監督の映画「花と兵隊」は、未帰還兵を監督自らが撮影し、インタビューをしているドキュメンタリーでした。インタビューをした未帰還兵が暮らすのは、タイとビルマ(ミャンマー)の国境付近。2006年から2年8ヶ月かけて取材したという6人の未帰還兵の顔には、彼らの波乱に満ちた人生が刻まれているようでした。



「花と兵隊」制作ノート

1941年、ビルマ侵攻作戦に着手した日本軍は、ミッドウェイ海戦を境に制海・空権を失い、戦況は悪化する。新たな物資の補給路を確保するため「泰緬鉄道」の建設をし、補給路が整わないまま「インパール作戦」などのビルマ戦線が行われる。ビルマ戦線では送られた将兵約33万人のうち約19万人が亡くなっている。

この映画の6人の未帰還兵は、そんなビルマ戦線を生き抜き、その後現地にとどまった方たちです。彼らは、帰るべき故郷がない、現地で生きる術を見つけた、家族を得たなどの理由で現地に残りました。松林監督は、それぞれの人に寄り添い、じっくり話を聞くことで、ひとり一人の重い戦争体験(命令だから人を殺す、殺さなければ自分が殺される、飢餓状態の体験など)を伝えてくれました。また、現地で妻と子を得、家族を作った未帰還兵の穏やかな生活も伝わってきました。現地で難民を救っていた人、ポンプ作りで成功した人、日本兵の遺骨収集をして慰霊碑を建てた人・・・未帰還兵らはそれぞれが現地に根を張り、生きていました。日常はタイやビルマの生活をしつつ、時に彼らは餅つきをし、蕎麦を食べ、神棚を飾り、桜を懐かしむ、日本の文化を愛する日本人の心を持ち続けていました。映画の終わりの方になり、その土地に根を下ろしてそこで咲く、だから「花と兵隊」というタイトルだったということに漸く気づきました。

「花と兵隊」の上映後、松林監督のトークセッションがありました。映画に出演した未帰還兵は現在全員亡くなっていて、2006年からの2年8ヶ月の取材は、彼らの生の声を聞く最後のチャンスだったと監督は話していました。「戦争は政治の延長、戦場は現場」という監督の言葉が心に残りました。彼らは戦争に翻弄されて戦場で生き抜き、自らの意思で現地に残り生涯を終えたのです。

ひとり一人の命の重さを改めて感じるができる映画に出会い、私たちはこれまで以上に戦争について学び、次の世代に少しでも伝えていかなければならないと思いました。



トークセッション



サイン会も実施

残酷な場面もあったが、今まで授業では見なかったこと、聞かなかったことがわかってよかった。

参加者からの感想

講演会終了後に、市原中央高校の生徒の皆さんとユニセフスタッフで松林監督を囲み懇談会を開催しました。

戦争経験者の話を聞くことができてよかった。今後、戦争について伝えるためにどうしたらよいのか考えた。



松林監督を囲んで

夏休み親子ユニセフ講座

新聞教室

主催:千葉県ユニセフ協会
共催:読売新聞千葉支局 参加者:5組 10名

8月8日(木) 読売新聞千葉支局3階会議室にて、「自分だけの新聞を作ろう!新聞教室」を開催しました。読売新聞千葉支局長の幸内康氏によるミニ講座では、新聞は大きい記事なら重要、上にあれば重要など、見出しを見れば、今何が起きているかがわかるなど、新聞の読み方を教えていただきました。その後「紛争」についての記事の中から自分の興味がある記事を選び「自分の新聞」を作成・発表しました。また、最後に県協会福本事務局長より「紛争下の子どもたち」についてお話ししました。「紛争」という難しいテーマでしたが、それぞれの思いで「自分だけの新聞」が出来たのではないのでしょうか。



記事を選んで自分だけの新聞を作り、発表しました



幸内支局長によるミニ講座



参加者と集合写真

ボランティア体験講座

主催:千葉市社会福祉協議会 日時:7月20日(土)
場所:千葉市ボランティアセンター 参加者:11名

千葉市社会福祉協議会による、夏休みボランティア体験講座として「外国コイン仕分け・使用済み切手整理体験」を行いました。

ユニセフ活動の紹介の後、外国コインや使用済み切手の流れや作業手順、またそれらによる募金額についてなどをパワーポイントによる説明の後、保護者も参加して二つのグループに分かれてコイン仕分け作業・切手の仕分け作業を行いました。

作業後の子どもたちの感想は、「動物や景色や食べ物など様々な絵が描かれた切手が有って楽しかった」「たくさんの国のいろんなデザインのコインが有って面白かった」「外国コインを見たのは初めてだった」など作業を楽しんでもらえて、嬉しく思いました。

最後に100円でできることのお話をしました。当日皆で協力して仕分けた切手の重さは200g。切手200gで100円のユニセフ募金となります。この100円の募金で何が出来るだろうと考えることで、きっと、今回の仕分け作業とともに世界の子どものことが参加者の心に強く残ることだろうと思います。



ボランティア体験 【外国コイン仕分け】

7月22日(月) 参加:27名
会場:コーププラザ東葛

仕分け作業後に、100円で出来る支援などについて説明しました。今回の作業が、世界の子どもの支援につながることを実感できたようです。



ボランティア体験 【使用済み切手整理】

7月31日(水) 参加:4名
会場:船橋市中央公民館

参加者は少なかったですが、切手整理作業が、世界の子どもの事を知るきっかけとなりました。



ユニセフパネル展& 使用済み切手整理

パネル展:7月21日(日)~28日(日)
会場:イオンタウンユーカリヶ丘店

パネル展の最終日に、ボランティア体験として使用済み切手整理を実施しました。



設立20周年 ユニセフのつどい

9月29日(日) 13:30～16:30

会場:ホテルグリーンタワー幕張
ロイヤルクレッセント

参加人数:役員・来賓・ご協力者・一般参加者
ユニセフスタッフ 合計198名

協力:市原中央高校インターアクトクラブ
昭和学院秀英中学・高校ボランティア同好会
敬愛大学 八千代子どもサミット

募金額:88,254円



— 参加者全員で — ひとりひとりができることをがんばっていきましょう!

千葉県ユニセフ協会は、2004年に全国14番目の(財)日本ユニセフ協会の地域組織として設立されました。2011年4月に、日本ユニセフ協会が公益財団法人となったことに伴い現在の千葉県ユニセフ協会となり、2024年4月で設立20周年を迎えました。



司会進行



横手会長



日本ユニセフ協会
早水専務理事



熊谷千葉県知事



神谷千葉市長

設立20周年記念式典

設立20周年記念式典は、市原中央高校の生徒さんによる司会進行で進められました。式典には、(公財)日本ユニセフ協会 早水専務理事、県協会顧問である千葉県知事 熊谷俊人様、千葉市長 神谷俊一様にご臨席いただき、ご挨拶をいただきました。また、千葉県ユニセフ協会役員や今まで県協会の活動にご支援・ご協力いただいた方々、他の地域協定組織の方々、県協会のイベントに参加して下さっていた方々など多くの皆さんと20周年を祝うことが出来ました。



マザー牧場前田社長 ジェフユナイテッド島田社長からはビデオメッセージをいただきました

千葉県ユニセフ協会
20年のあゆみ

20周年 ロゴを応募された方々

2011年 4月1日、日本ユニセフ協会の公益財団法人化に伴い「千葉県ユニセフ協会」に名称変更（公益財団法人日本ユニセフ協会と協力協定を結ぶ県内唯一の団体となりました）

協定締結セレモニーにて

2009年 第5回ユニセフのつどい 後援者として、講演 ルー大栄さんも募金協力

第5回 ユニセフのつどい

20年のあゆみ 紹介

「20年のあゆみ」をスライドショーで紹介しました。

懐かしく昔を思い出しながら見ていただいた方も、県協会の今までをはじめて知った方もいらしたと思います。

20周年記念ロゴの表彰では、応募してくれた中から2名の方が参加、会長より感謝状と記念品を授与。おふたりからロゴやユニセフへの思いを一言ずつお話しいただきました。また、残念ながら出席できなかったロゴの作者 小野敏雄様からのメッセージを福本事務局長が代読しました。

式典の最後に「八千代子どもサミット」のみなさんから『メッセージ「相手への尊重」』を発表いただきました。そのことばからは、これからの時代を担う子どもたちの力強さを感じる事が出来ました。



20周年ロゴ応募 石毛 はつめ 様
ChaCha Children Yachiyo 様



ロゴの作者 小野 敏雄様からのメッセージを代読



八千代子どもサミットのみなさん



武田美保さん

講演会

講師:武田美保さん(シンクロスイマー/アーティスティックスイミング 元日本代表)

演題:「世界の子どもたち 日本の子どもたちの笑顔のために」

武田さんの現役時代、ウクライナの選手との紛争下の苦労のお話も、その競技のプロだからこそ知り得る、わかることを教えていただきました。また、自分を信じ、力を振りしぼり、次に向かうのは自分自身である。自分をあきらめない、何歳になってもできないことはない、可能性はある!という武田さんの思いに勇気をいただきました。

ボッチャ体験

ボッチャ体験からは、昭和学院秀英高校の生徒さんによる司会進行で進められ、敬愛大学の藤森さんに協力いただき、ボッチャの模擬プレーの後、参加者全員でボッチャを体験。ボッチャが初めての方も多くいらっしゃいましたが、6面のコートに分かれ、それぞれのチームで協力し合い、プレー後は対戦相手とも話が弾みました。実際に言葉を交わすことが、平和への第一歩につながるのではと思いました。



司会進行



募金の声かけ

式典での会長のご挨拶「これからひとりひとりが出来ることを大切に活動し、世界の子どもたちのために互いに協力しあう仲間でありたい」という言葉を胸に、私たちの思いが一人でも多くの方の心に届くように、これからも活動を継続していきたいと思います。

設立20周年 懇談会 17:00 ~ 18:00

「設立20周年 ユニセフのつどい」終了後に、ホテルグリーンタワー幕張3階チェルシーにて千葉県ユニセフ協会役員、ご来賓、ご協力者、ボランティアスタッフ 90名が参加し、設立20周年を祝う懇談会を開催しました。

福本事務局長の司会進行ではじまり、横手会長のご挨拶のあと、お祝いのケーキが披露され参加者のみなさんと20周年を祝いました。千葉県ユニセフ協会の副会長として長くご協力いただいていた早川様のご挨拶、また現在は生活協同組合コープみらい理事長 熊崎様の設立当時のご苦労などのお話をいただきました。参加者のみなさんには12のSDGs目標で分かれて着席いただき、「設立20周年 ユニセフのつどい」の感想、取り組んでみたい活動、SDGs達成に向けてなどを話し合い、テーブルごとに話されたことを発表しました。最後に、俣木副会長のお礼のご挨拶で閉会となりました。



テーブルごとに話し合ったことを発表!出席者全員の思いを伺うことができました

懇親会参加者の感想

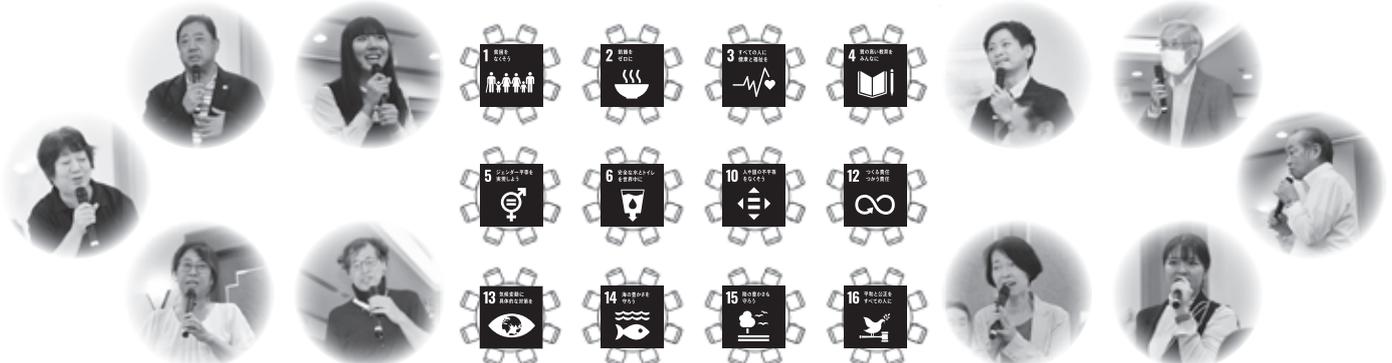
- 日々、ひとりひとりの自覚と実行こそがSDGs達成につながると思います。達成に向けてがんばりましょう!
- 相手の考えを認め合い、暴力に出ることなく、この地球でみなが暮らしていけるよう、自分ができることを実行していきたい。



早川恒雄元副会長

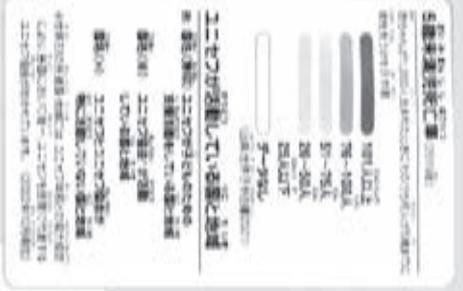


コープみらい熊崎伸理事長



QRコードを読み取ると世界各地の子どもたちの様子を見ることができます。

世界の5歳未満児童死亡率



栄養治療: エチオピア
メデイナーナちゃん
元気になるまで

いつも栄養がたりていない子どもたち
世界に **1億4800万人**

メデイナーナのソリア・ジオンちゃん
まで大きな回復のつらみがあり、子どもたちが栄養不足に





紛争: ウクライナ
幼稚園の地下シェルター



紛争 (ガンゾウ)
紛争下でくらす子ども
世界に **4億人**以上



児童労働: イエメン
家族のために工場
働く **12歳**のアナスくん



貧困 (ウム・ムン)
働かなければならぬ
子ども **1億6,000万人**

イエメン




1 エチオピアは、最も危険な地域として、子どもたちに危険が懸けられるように、命を失った子どもを救うまで、
2 世界1人あたりの所得
3 子ども (5歳未満) の人口
この図表を参照して、国別死亡率を比較し、地域・地域ごとの死亡率を分析しています。

水・教育: ナイジェリア
水くみで学ぶ時間が奪われるイザヤさん



安全な水が手に入らない! かんばつで水不足になる地域も
池や川の水 (地表水) をそのまま使わないとならない人
世界に **1億1,500万人**

写真の男の子はアフリカのソマリアという国で暮らしています。干上がったしまった川で、わずかに残っているお水をくんでいるところです。



8月20日(火)29日(木)の二日間にわたり、ユニセフ教室講師養成講座を開催。8名の方が修了いたしました。SDGs目標達成、子どもの権利条約の推進のため、力を合わせて頑張っていきたいと思えます。

千葉県ユニセフ協会では、年間約30か所で「ユニセフ教室」を開催しています。ユニセフ教室の内容はそれぞれ依頼者と相談しながら進めています。養成講座では、私たちが行っている「ユニセフ教室」の事例を紹介。実際に行っているパワーポイントを使用して説明を進めました。日本ユニセフ協会が発行しているユニセフ手帳や世界の子どもの現状を伝える動画を見ながら、参加者一人一人からの意見ももらい、じっくり進めました。今まで千葉県ユニセフ協会のボランティアとして活動してきた方、全く初めての方も一緒に、もう一度学ぶ機会を持ち、それぞれができることを知らせていきたいと思っています。本講座の受講者が新たにボランティア登録くださり、スタッフとして活動を始めています。

※今まで募金するぐらいしかできない…と思っていましたが、ユニセフの役割、活動内容を知って、ほんの少しですが「私にも何かできるかも…」という気持ちになりました。

※DVDを見て、今までの自分の視野のせまさに気づきました。(一番の学び)押し付けでない、相手の立場に立った支援(寄り添い)が、難しいけど大切だと思いました。



二日間の養成講座を修了した8名のみなさん



ユニセフ教室講師養成講座 プログラム①	
場所:千葉市生涯学習センター 日時:2024年8月20日(火) (プログラム)	
10時00分~10時10分	開会、講座の目的について
10時10分~10時25分	DVD[ユニセフと地球のともだち]
10時25分~10時40分	千葉県ユニセフ協会 ユニセフ教室について 事例紹介 実施実績
10時40分~11時20分	ユニセフ手帳を見ながら… ユニセフってなあに(10分) 機関誌を見ながら ①ユニセフ 日本ユニセフ協会 千葉県ユニセフ協会国内委員会について(10分) ②子どもの権利条約について(10分) ③紛争下の子ども(10分)
11時20分~11時25分	シリア紛争10年~片足を失ったサジャさんの夢、その後~
11時25分~11時45分	参加者 感想など
11時45分~12時30分	昼食・休憩
12時30分~13時30分	学習会紹介①(水の話 蚊帳の話 地雷の話 SDGs 質問 まとめ)
13時30分~14時	学習会紹介②(外国コイン募金仕分け体験・使用済み切手整理体験)
14時~14時20分	ユニセフ教室について依頼を受けてから実施までの流れ
14時20分~14時50分	質問など まとめ 閉会
ユニセフ教室講師養成講座 プログラム②	
場所:千葉市生涯学習センター 日時:2024年8月29日(木) (プログラム)	
10時00分~10時40分	開会、先週のふりかえり [八千代子どもサミット]資料を教材にしてドローン 動画紹介
10時40分~11時10分	グループにわかれて 発表準備・相談
11時10分~12時	グループ発表 グループA 水運び体験までグループB 地雷から
12時~12時45分	昼食
12時45分~14時	2024年度 ユニセフDVD 学習教材 紛争:イメン スーダン ウクライナ / 意見交換 気候変動:モザンビーク エチオピア / 意見交換 子どもたちをおびやかしている諸問題 ナイジェリア イメン / 意見交換
14時~14時40分	千葉県ユニセフ協会 今後の予定 ボランティア登録について
14時40分~15時	質問など まとめ 修了書授与 閉会

9月14日(土)チャリティーコンサート

~いまだに紛争のやまない地域の子どもたちのために~

主催:栄町シルバー人材センター 共催:千葉県ユニセフ協会 会場:旧酒直小学校
参加者:62名 募金額:46,261円(ウクライナ緊急募金・ガザ人道緊急募金)

栄町シルバー人材センター 15周年の記念行事となる本イベントを、ユニセフチャリティーコンサートとして開催してくださいました。参加費無料での開催でしたが、多くのみなさんがウクライナやガザ地区の子どもたちに向けて、ユニセフ募金にご協力くださいました。千葉県ユニセフ協会として、紛争地区の様子を伝えるため、パワーポイントで現地の様子やユニセフの活動の様子などお話ししました。



小田嶋さん
クロマチックハーモニカ



オカリナサークル 風の街

(公財)ちば国際コンベンションビューロー主催 国際フェスタCHIBAに参加しました

10月11日(金) 幕張テクノガーデン アトリウム で開始された、「国際フェスタCHIBA」にて、10時30分から11時30分「外国から知ろう!スタンプラリー」に参加させていただきました。平日開催にあわせて短時間であったため不安な中での参加でしたが、50名ほどの方がブースに来てくださり、クイズに挑戦し私たちの説明を熱心に聞いてくださいました。



スタンプラリー unicefクイズ

クイズ1.
このかめの中に入れるものは何でしょうか?

- ① みそ ② 水 ③ まめ



クイズ2.
このふくろに入っているものは何でしょうか?

- ① 栄養治療食(えいようちりょうしょく)
② ウエットティッシュ
③ 薬(くすり)



クイズ3.
地雷(じらい)1つのねだんは、およそいくらでしょうか?

- ① 500円 ② 5000円 ③ 50000円



当日ユニセフブースに立ち寄ってくれたベトナム出身のハオさんは、ユニセフに関心を持ち「自分にできることが何かあれば必ずユニセフに協力したい!」と話してくださいました。今後一緒に活動できたらうれしいなと思います。ハオさんからベトナムの紹介を含め寄稿いただきましたので紹介します。

TRINH PHAN ANH HAO

私はベトナムのロン・アン県出身のTRINH PHAN ANH HAOである。LONG AN(ロン・アン)県はホーチミン市の南西部に位置し、農業が盛んな地域として知られている。豊かな自然に囲まれ、特に米や果物の生産が盛んで、地元の人々は伝統的な農業と共に生活している。ロンアン省は発展を続けており、近年はインフラが整備され、経済発展に向けた努力が進んでいる。

高校を卒業してから、すぐに来日して、今年6年目になる。日本の生活を送っている間に、私は日本人の勤勉さや規律正しい生活、社会の秩序に驚いた。日本では時間が非常に大切にされるし、電車の時間もほぼ正確に守られるし、公共の場でのマナーが徹底されることに感心した。また、季節ごとのイベントや伝統的な祭りに触れる機会もあり、日本文化の奥深さを感じた。6年間で四季折々の美しい風景も楽しむことができ、日本に来たことで多くの新しい経験を積むことができた。

現在、大学での流通情報に学んでいる。昔からコードが好きで、将来IT系の仕事に勤めたいという目標である。また、千葉県や茨城県の大使として活動して、ベトナムと日本の架け橋となり、両国の文化や経済交流に貢献したいと考えている。そのため、日本語をはじめ、国際ビジネスやコミュニケーションスキルを学んでいる。言語や文化が異なる環境での生活や学びを通じて、自分の視野が広がっていると実感している。

さらに、異なる文化や価値観を持つ人々と関わることで、自分の考えや視点も柔軟になり、相手への尊重や協力の大切さを学ぶ。日本では多くの留学生や外国人労働者が増えて、私もその一員として、日本社会の一部に溶け込むと共に、ベトナムの文化や考え方を伝える役割を担っている。ベトナムの魅力を知ってもらうことで、より多くの日本人にベトナムを訪れてもらいたいと考えている。

最後に、国際交流を通じて築いた友人や仲間たちと、共に未来を作り上げていけることを楽しみにしている。



コロナの影響で「国際フェスタCHIBA」もオンライン開催などでしたが、今年は久しぶりの対面で出展させていただきました。「やっぱり対面でいろいろな方と話ができるのはいいなあ。。。」短時間ではありましたが、中身がギュッと詰まった素敵なイベントでした。ハオさんの寄稿の最後の言葉、「国際交流を通じて築いた友人や仲間たちと、共に未来を作り上げていけることを楽しみにしている。」は千葉県ユニセフ協会の思いとつながります。ハオさんありがとうございました。これからもよろしく申し上げます。

10月20日(日)ユニセフ・ラブウォーク IN 流山

10月20日(日)9時30分～12時30分

参加者:大人 46名 子ども 9名 計 55名

後援:千葉県、流山市、流山市教育委員会

協賛:生活協同組合コープみらい千葉県本部、キッコーマン(株)、東京サラヤ(株)

協力:船橋歩こう会

募金額:参加費 24,800円 募金箱等 8,683円

合計 33,483円のユニセフ募金となりました



矢河原(やっから)の渡し跡▶
近藤勇が流山を去る時使った渡し場



江戸川の河川敷を歩きました。
対岸は埼玉県三郷市
はるか前方にはスカイツリーが臨めます

流山市でははじめてのユニセフ・ラブウォークを実施しました。今回は開会式を実施せず、受付時間を2つに分け、受付後10名程度のグループとなり随時スタートとしました。平和台3号公園をスタート、近藤勇陣屋跡や浅間神社を見学後、江戸川土手を散策、一茶双樹記念館や万華鏡ミュージアムを巡り、ゴールの流山福祉会館までの約5キロを歩きました。

当日は天候に恵まれ、歩くには少し暑い気温でしたが、江戸川土手で川風に吹かれ、みりん醸造で栄えた流山本町通り界隈を楽しむウォーキングとなりました。また、浅間神社と流山福祉会館の2ヵ所でクイズを実施。特に流山福祉会館で実施した地雷クイズでは、参加者の方が説明を熱心に聞いて下さり、平和の大切さ、戦争では最も弱い子どもたちが多く被害にあうこと等を感じ、考えて頂けたと思います。



スタート会場では
20周年記念
缶バッジ募金も
実施



出発前の準備体操



新選組陣屋跡での説明



富士塚のある浅間神社
クイズタイム



ゴール流山福祉会館で地雷の説明&クイズ



一茶双樹記念館では
和風庭園で一休み



万華鏡ギャラリー



▶皆真剣に
聞き入っていました



ポイントでは
ユニセフスタッフによる説明



▼光明院の多羅葉樹
多羅葉樹の葉の裏に傷をつけて
文字を書くことができます。
光明院の葉にも書いた跡がありました



常与寺には、千葉師範学校発祥の地の碑があります



お楽しみ抽選会 当たりました!

ご協賛社のご協力でお楽しみ抽選会を実施しています。
参加者の皆さんお楽しみの一つです。

コープみらい賞



キッコーマン賞



参加賞

キッコーマン
東京サラヤ



参加賞

みりんと洗剤



活動ファイル (2024年7月1日～2024年10月25日)

学習会・研修会一覧

訪問日	依頼者	対象	人数
7月4日(木)	成田市立平成小学校	5年生	89名
7月17日(水)	コープみらい千葉県本部〈ブロック委員ユニセフ学習・交流会〉	大人	32名
7月20日(土)	千葉市社会福祉協議会〈夏休みボランティア体験講座〉	小・中学生	11名
7月31日(水)	松戸市教育委員会	大人	130名
8月1日(木)	八千代市教育委員会〈第17回八千代子どもサミット〉	子ども・大人	200名
8月2日(金)・5日(月)	成田市生涯大学院	大人	47名
8月24日(土)	ガールスカウト千葉県第45団	子ども・大人	18名
9月9日(月)	千葉市立川戸小学校	5年生	47名
9月15日(日)	さわやかちば県民プラザ 〈高校生のためのボランティア講座〉	香取会場 高1～3年 柏会場 高1～3年	9名 104名
9月20日(金)	流山市立流山小学校	5年生	189名
9月27日(金)	君津市教育委員会〈令和6年度人権問題学習講座〉	大人	41名
10月2日(水)	コープみらい千葉6区	大人	26名
10月2日(水)・3日(木)	千葉市立加曾利中学校〈職場体験〉	2年生	5名
10月22日(火)	我孫子市立第四小学校	5年生	150名
10月24日(木)	流山市立市野谷小学校	5年生	35名

主催事業一覧

開催日	事業名	会場
7月2日(火)～7月8日(月)	国際協力パネル展 「紛争下の子どもをささえるユニセフの緊急支援」	そごう千葉店
7月26日(金)	役員懇談会	ホテルグリーンタワー幕張
8月8日(木)	夏休み親子ユニセフ講座 新聞教室	読売新聞千葉支局
8月20日(火)・29日(木)	ユニセフ教室講師養成講座	千葉市生涯学習センター
9月14日(土)	栄町シルバー人材センター15周年記念チャリティコンサート	ほほえみ広場
9月29日(日)	設立20周年ユニセフのつどい・懇談会	ホテルグリーンタワー幕張
10月20日(日)	ユニセフ・ラブウォーク IN 流山	流山市役所周辺

ブース出展

開催日	事業名	会場
10月11日(金)	国際フェスタCHIBA	幕張テクノガーデン

【地域ブロック活動】

ブロック名	開催日	イベント名	場所
房総	7月7日(日)	ユニセフ・映画上映会「花と兵隊」&松林監督トークショー	千葉市生涯学習センター
東葛	7月22日(月)	夏休み親子ユニセフ講座 ボランティア体験(外国コイン仕分け)	コーププラザ東葛
佐倉・八千代	7月28日(日)	使用済み切手整理	イオンタウンユーカリヶ丘店
市川・船橋	7月31日(水)	夏休み親子ユニセフ講座 ボランティア体験(使用済み切手整理)	船橋市中央公民館

ユニセフパネル展【地域ブロック主催によるパネル展】

ブロック名	開催日	イベント名	場所
佐倉・八千代	7月21日(日)～28日(日)	ユニセフパネル展「紛争下の子どもをささえるユニセフの緊急支援」	イオンタウンユーカリヶ丘店
市川・船橋	10月16日(水)～11月20日(水)	第16回ふなばし市民活動フェア パネル展	船橋市中央図書館

「子どもの権利条約」について一緒に考えていきましょう！君津市で開催された講座を紹介します！

令和6年度人権問題学習講座

みんなのまんなかに子どもたちを！ユニセフと考える子どもたちの権利

日時 9月27日(金) 14時～16時 **場所** 君津市生涯学習交流センター 2階 多目的ホール

講師 福本朋子(千葉県ユニセフ協会) **主催** 君津市生涯学習文化課、君津中央公民館、学校人権教育研究協議会

本講座は、保護者、教職員、市民等の子どもとかかわる大人が「一人ひとりの子どもと向き合い、寄り添い、大切にしよう」という市民性の獲得を目標に開催されました。世界の現状、日本の現状、子どもの権利条約についてお話した後、参加者どうしが「子どもの権利条約カードブック」のワークショップを行いました。

(君津市生涯学習文化課様より 以下の感想をいただきました)

大変有意義な研修となりました。限られた時間でしたが、世界の子どもに目を向け、自分の足元からできることを考えるという「まさにSDGs！」と思いながら拝聴していました。学校の先生と市民が人権をテーマに共に語り合うことで、豊かな人権感覚を養うことを目的にしておりましたが、参加者のいきいきとした眼差しや参加姿勢を見ていた限り、目標を達成できたのではないかと考えております。感想文を見ますと、みなさん、何か気づきを得て帰られたようです。「子どもを大切にするには、まず大人が学ぶ(知る)ことから」そういった感想が多く見られたように思います。後半のグループワークももちろんそうですが、ユニセフは発展途上国のもの、という認識が「日本も含む世界のすべての子どものための活動」ということを知っていただけたことも大きな成果ではないかと考えています。



■ 柏市

- 9月15日(日)
高校生のためのボランティア講座
- 10月2日(水)
コープみらい千葉6区



柏会場



コープみらい千葉6区

■ 流山市

- 9月20日(金)
流山市立流山小学校
- 10月20日(日)
ユニセフ・ラブウォーク IN 流山
- 10月24日(木)
流山市立市野谷小学校
ユニセフ平和教室



流山小学校



市野谷小学校

■ 松戸市

- 7月22日(月)
ボランティア体験(外国コイン仕分け)
- 7月31日(水)
学校教職員研修



松戸市



松戸市

■ 君津市

- 9月27日(金)
令和6年度人権問題学習講座



国際協力パネル展



コープみらい千葉県本部

■ 我孫子市

- 8月24日(土)
ガールスカウト千葉県第45団
- 10月22日(火)
我孫子市立第四小学校
(オンライン)



ガールスカウト千葉県第45団

■ 八千代市

- 8月1日(木) 第17回八千代子どもサミット



八千代子どもサミット

■ 栄町

- 9月14日(土)
栄町シルバー人材センター
15周年記念チャリティコンサート

■ 香取市

- 9月15日(日)
高校生のためのボランティア講座

■ 成田市

- 7月4日(木)
成田市立平成小学校
- 8月2日(金)・5日(月)
成田市生涯大学院



成田市生涯大学院

■ 佐倉市

- 7月21日(日)~28日(日)
ユニセフパネル展
- 7月28日(日)
使用済み切手整理体験



船橋市中央図書館

■ 船橋市

- 7月31日(水)
ボランティア体験(使用済み切手整理)
- 10月16日(水)~11月20日(水)
ふなばし市民活動フェアパネル展



川戸小学校

■ 千葉市

- 7月2日(火)~8日(月)
国際協力パネル展
- 7月7日(日)
ユニセフ・映画上映会
「花と兵隊」&松林監督トークショー
- 7月17日(水)
コープみらい千葉県本部
ブロック委員ユニセフ学習・交流会
- 7月20日(土)
夏休みボランティア体験講座
- 7月26日(金)
役員懇談会
- 8月8日(木)
新聞教室
- 8月20日(火)・29日(木)
ユニセフ教室講師養成講座
- 9月9日(月)
千葉市立川戸小学校
- 9月29日(日)
設立20周年記念ユニセフのつどい・懇談会
- 10月2日(水)・3日(木)
千葉市立加曽利中学校職場体験
- 10月11日(金)
国際フェスタ
CHIBA



加曽利中職場体験



ご協力ありがとうございました

2024年6月～2024年10月 ・通信欄に「K1-120千葉県ユニセフ協会」と記入してくださった方々
 ・個人ご協力者のお名前の掲載は控えさせていただきました (敬称略・順不同)

●一般募金

ボーイスカウト市原1団、千葉県ユニセフ協会役員懇談会、ガールスカウト千葉県第45団、ガールスカウト千葉市協議会、ユニセフ・ラブウォークIN流山、設立20周年ユニセフのつどい、国際フェスタCHIBA2024、外国コイン仕分けボランティア会、コープみらい千葉県本部、(宗)中山身語正宗関東教区青年部、(株)カーレッツプラス

●ウクライナ緊急募金

ユニセフ・映画上映会「花と兵隊」&松林監督トークショー、(一社)栄町シルバー人材センター

●ガザ人道危機緊急募金

ユニセフ・映画上映会「花と兵隊」&松林監督トークショー、(一社)栄町シルバー人材センター

カーディナルヘルス株式会社の森岡智之様より企業での取り組みの様子を紹介して頂きました。



昼休みを利用し、数回にわけて有志社員による切手仕分け作業を実施しています。通常業務とは異なるメンバーで会話を楽しみながらリラックスした雰囲気の中で仕分け作業を楽しんでいます。気軽に参加できることから、人気のボランティア活動となっており、社員からは定期的な開催を要望する声が寄せられています。

使用済み切手についてのお知らせ



千葉県ユニセフ協会では、使用済み切手を集めています。皆さまからお送りいただいた使用済み切手は、「切手仕分けボランティア」の皆さまに仕分け作業をしていただき、県協会よりご協力企業(フコ様)にお送りし、ユニセフ募金となっています。なお、お受けできる使用済み切手には決まりがございます。詳しくは千葉県ユニセフ協会ホームページまたは右記QRコードからご確認ください。よろしく願います。



2025年度 使用済み切手仕分け作業ボランティアについて

2025年度の使用済み切手仕分け作業は、送料の値上げのため、送料全額負担(送付時・返却時共)いただける企業・個人の方のみとさせていただきます。ご協力いただける企業・個人の方は、千葉県ユニセフ協会まで電話またはメールでお問い合わせください。



次回開催のご案内

次回のユニセフ・ラブウォークは、**3月29日(土)**

ミレニアムセンター佐倉(京成佐倉駅前)をスタート・ゴールとして実施します。

コースは、佐倉城址公園周辺の予定です。春の一日を、ご一緒できれば幸いです。ご参加お待ちしております。



日本ユニセフ協会賛助会員 会費は寄付金控除の対象になります

種類	会費
一般賛助会員(個人の方)	1□5,000円
学生賛助会員(18歳以上の方)	1□2,000円
団体賛助会員(企業・団体など)	1□100,000円

年会費は日本ユニセフ協会が行う募金活動および広報、アドボカシー(政策提言)活動のほか、千葉県ユニセフ協会をはじめとする日本ユニセフ協会と協定を結ぶ地域組織の運営にも役立てられます。有効期限は入会月から1年間です。

【日本ユニセフ協会賛助会員数】

(千葉県在住および千葉県ユニセフ協会経由でお申込みの会員さま)
 一般賛助会員:177名 学生賛助会員:16名 団体賛助会員:1

団体賛助会員(敬称略) 千葉県生活協同組合連合会

2024年8月31日現在

千葉県ユニセフ協会 ユニセフ・ちばフレンズ (賛助会員)

2025年度会員募集中!

千葉県ユニセフ協会は世界の子どもの現状やユニセフの活動を知っていただくための活動をしており、その活動はユニセフ・ちばフレンズのみなさまに支えられています。有効期限は、1月1日から12月31日までの1年間です。

種類	会費	□数
個人	2,000円(1□)	1□以上
企業・団体	2,000円(1□)	5□以上

2024年度会員(12月1日現在) 個人:100名 企業・団体:12団体

日本ボーイスカウト千葉県連盟	(株)京葉銀行
(一社)千葉県商工会議所連合会	(株)グリーンタワー
千葉県青少年団体連絡協議会	ジェフユナイテッド(株)
(一社)ガールスカウト千葉県連盟	(株)千葉銀行
「小さな親切」運動ちばぎん支部	(株)マザー牧場
日本労働組合総連合会千葉県連合会	協友工業(株)

ユニセフ募金のお振込みについて

下記のユニセフ募金口座は、窓口での手続きに限り振込手数料および硬貨取り扱い手数料がかかりません。振込用紙をご入用の場合は千葉県ユニセフ協会よりお送りいたしますのでご連絡ください。
口座番号:00190-5-31000(手数料免除口座) 加入者名:公益財団法人 日本ユニセフ協会
 お振込みの際は、**通信欄に「K1-120千葉県ユニセフ協会」とご記入ください。**